



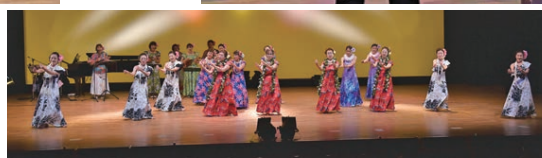
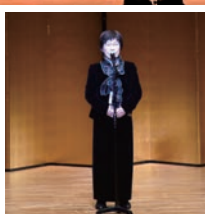
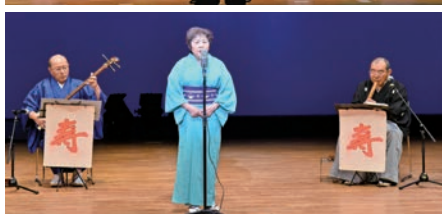
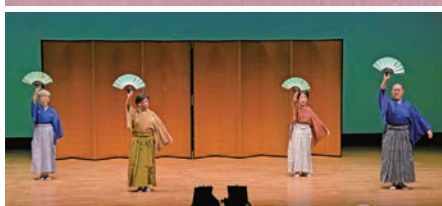
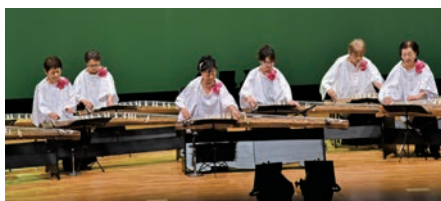
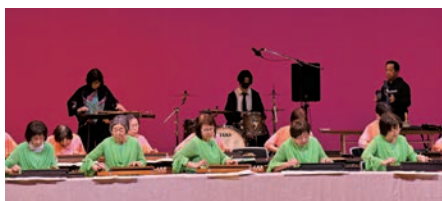
一般社団法人 東員町文化協会 広報



第104号

令和8年9月発行

〈春の芸能祭より〉



特別寄稿

俳句と環境

しやくやく俳句会

国枝隆生



私が東員町に居を構えてからほぼ三十年になります。俳句が趣味であったこともあり、自然豊かな東員町に来てから様々な自然、風物を詠むことに恵まれています。

その前後に三重県環境保全事業団と契約して品質、環境のISO審査員として第二の職業に従事してきました。環境マネジメントシステムの改善を担当していることから、必然的に環境問題に関心を持っています。

今、日本、世界的規模で地球温暖化問題は深刻で、今年も猛暑が懸念されています。例えば熱中症の言葉は普通となり、暑さの基準に酷暑日が新たに設定されています。稲作も従来品質から暑さに耐性のある稲への転換が余儀なくされています。海水温の上昇、黒潮の大蛇行により三重県では小女子が獲れなくなりました。また反対に温暖化による極北偏西風の影響で、冬には大寒波、大雪に襲われることもあります。

改めて身の回りの変化を見渡してみますと、桜の開花の早期化、梅雨もしとしと雨から、ゲリラ雷雨、線状降水帯の時代です。

こうして日本の気象は夏と冬が長くなり、春、秋が短くなりつつあります。ただ俳句を作る者にとってまだ四季に恵まれていることに感謝している次第です。

そして何より東員町は水に恵まれており、自然の豊かさを保っております。このような恩恵に感謝しつつ、これからも環境を考えて俳句に取り組んでいきたいと思っています。

略歴

IRCA品質、環境審査員

「伊吹嶺」同人、元インターネット部長

俳人協会元環境委員、現在幹事

しやくやく俳句会指導

文協まつり

ひばり②

於 東員町総合文化センター特設会場

第33回春の文協まつりを終えて

今回の文協まつりは、出展数391点で、1,046人に来場して頂きました。

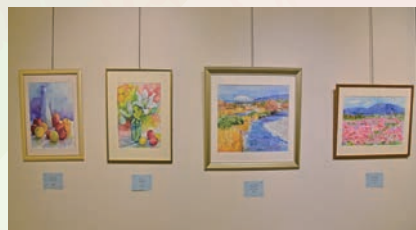
出展作品は長年続けている方が多く充分楽しんでいただけたと考えています。

また、レイアウトは会場によっては窮屈に感じる場所もあったと思いますが、パネルを2段から1段にしたことで圧迫感がなく安心して見ていただけたと考えています。

近年、SNS、AIの表現などが考えられますが事業委員で検討しながら進めていきたいと考えています。また、皆様のアンケートを考慮しながら次回に生かしていきたいと考えています。

関係者の皆様のご協力で無事終わることができました。ありがとうございました。

展示プロジェクトチームリーダー 川島 絹枝



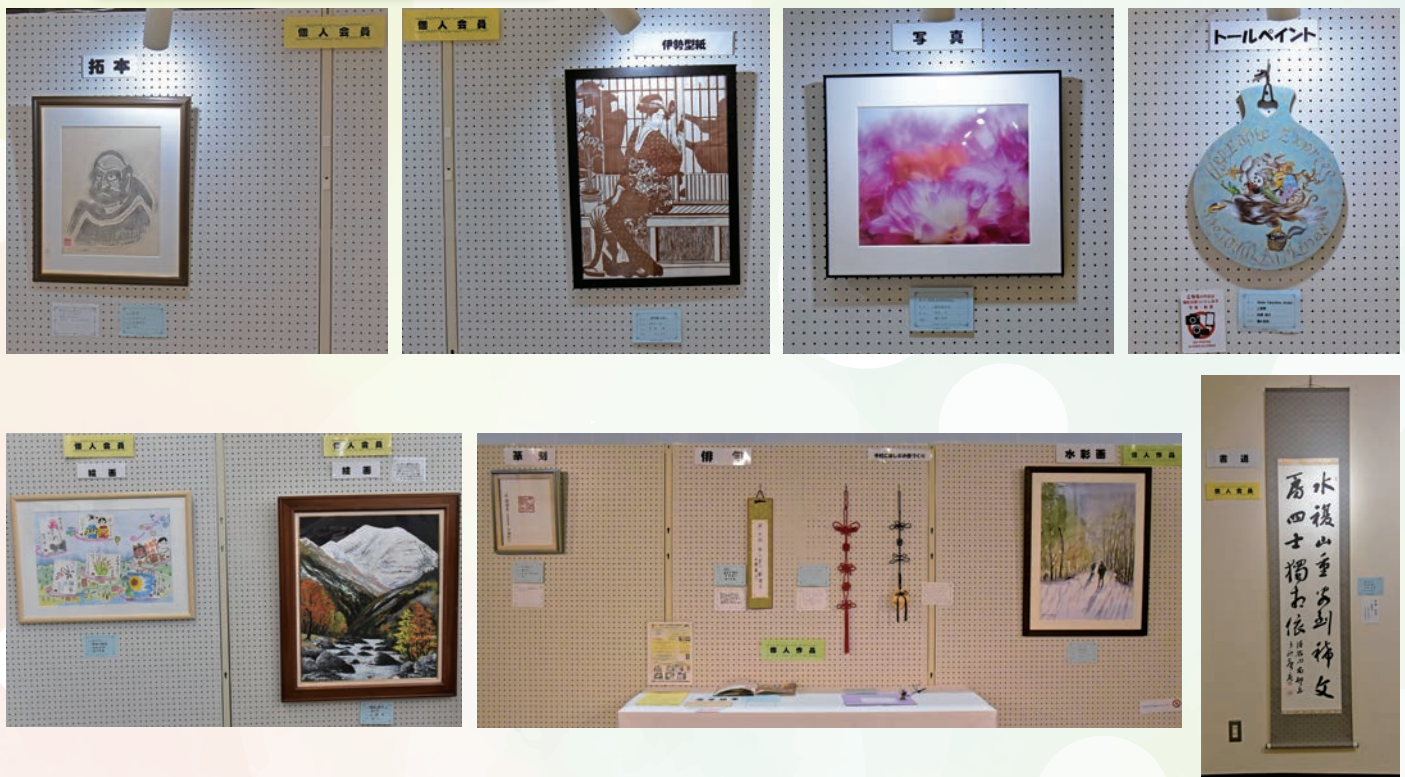
目次

特別寄稿	1	活動このごろ	7
第33回春の文協まつり（展示）	2	令和8年度賛助会員	10
第33回芸能祭	4	文芸作品	11
令和8年度通常総会報告	5	第59回東員町文化祭予告	12
続々・歴史よもやま話	6	編集後記	12

第33回 春の

令和 8 年 3 月 4 日 (水) ~ 8 日 (日)

個人展示



公民館講座卒業作品



第33回 春の芸能祭

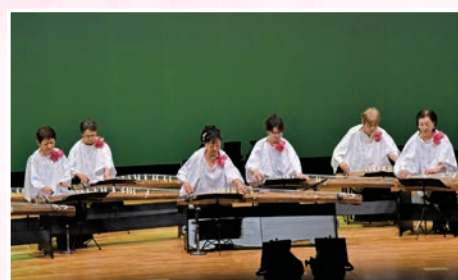
2026.3.15(日)
於:ひばりホール

第33回 春の芸能祭を終えて

10団体による出演者が第1部から第3部に分かれ、途中2回の休憩を挟みながら無事に執り行うことができました。出演者の皆様は、日頃の練習の成果を十分に発揮され、素晴らしいステージを披露してくださいました。また、ご来場いただいた皆様からの温かい拍手は、出演者にとってこれからのそして今後の活動への大きな活力となります。

今後とも、町民文化活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

芸能部会長 中村 厚子



2026 (令和8) 年度 東員町文化協会通常総会報告

日時：令和8年5月9日（土）午前9時30分～10時35分

場所：東員町総合文化センター 2階 第1・2講習室

議決権のある会員総数 418名 総会員の議決権の数 418個

出席会員数（委任状による者245名を含む）277名

この議決権の総数 277個

（上記の委任状の内訳：葉書による議決権行使 11名
電子による議決権行使 234名）

定款第20条に基づいて、前々回から電子による議決権行使を取り入れております。



以下の議案が本協会定款第19条に基づいて可決承認されました。

- 第1号議案 令和7年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和7年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案 令和8年度事業計画(案)承認の件
- 第4号議案 令和8年度収支予算(案)承認の件
- 第5号議案 令和8年度役員改選(案)承認の件
- 第6号議案 会長専決事項委任承認の件

来賓紹介（順不同・敬称略）

東員町教育委員会教育長	日置 幸嗣	
東員町議会議長	三宅 耕三	
三重県議会議員	石垣 智矢	
東員町議会副議長	三林 浩	
東員町議会議員	南部 豊	島田 正彦
東員町議会議員	山崎まゆみ	大谷 勝治
東員町議会議員	伊藤 治雄	山田由紀子



日置教育長



三宅町議会議長



石垣県議会議員

令和8年度 役員名簿

任期は令和10年度通常総会終了まで

役職名	氏 名
会 長	大 貫 正 博
副 会 長	川 松 由 喜 子
専 務 理 事	平 野 義 人
常 務 理 事	中 村 厚 子
常 務 理 事	吉 田 幸 子
常 務 理 事	川 島 絹 枝
理 事	藤 田 廣 子
理 事	鷺 見 三 重 子
理 事	大 塚 芳 子
理 事	佐 藤 和 寿
理 事	加 藤 八 重 子
理 事	木 村 真 由 美
理 事	服 部 せ つ 子
理 事	松 野 宏
理 事	井 上 尚 子
監 事	赤 木 昭 一
監 事	木 村 英 明
退任された理事	水 谷 智 子
退任された理事	伊 澤 修 一

2名の退任理事さん
ありがとうございました。

令和8年度 東員町文化協会事業計画

事 業 名	開催予定時期（令和8年4月～令和9年3月）
1) 総会	令和8年5月9日(土)
2) 東員町公民館講座 (町委託・主管事業)	令和8年5月～令和9年3月
3) 東員町文化祭 (町委託・主管事業)	令和8年10月24日(土)～11月 1日(日)
①展示	前期 10月24日(土)～10月28日(水) 後期 10月29日(木)～11月 1日(日)
②大茶会	11月 1日(日)
4) 春の文協まつり	
①展示	通期 令和9年 3月 3日(水)～ 3月 7日(日)
②芸能祭	3月14日(日)
③大茶会	3月 7日(日)
5) 理事研修会	令和8年6月～10月ごろ
6) 広報誌ひばり発行(年2回)	令和8年9月と令和9年2月

監事の赤木昭一さんは、令和8年7月4日にご逝去されました。8年有余の監事としての御功績に感謝申し上げます。謹んで哀悼の意を表します。

続々・歴史よもやま話

其の十一

猪名部神社
宮司

石垣 光磨

「AIに物申す」

〈次期式年遷宮が始動中〉

18年前の平成20年8月10日、東員町文化協会設立20周年記念特別芸能祭「神宮式年遷宮・お木曳き道中記」がひばりホールで開催され、文化協会の方々の熱心な姿に町内外の多くの賛同を得て、ホールに始まって以来の超満員のなか素晴らしい舞台を繰り広げていただきました。

長野県の御杣山から舞台は始まり、ご神木が伊勢に到着するまでを「弥次さん喜多さん」の案内で各地を旅しながら伝統芸能、文化を紹介し、文化協会加盟団体を始めご神木中継地の文化を担う愛好家団体のご協力を得て公演されました。「式年遷宮」はわが国で最高最大の神事・伝統文化といわれますが、それにふさわしい見事な舞台で、式年遷宮を盛り上げる大きな力となりました。

前年の平成19年11月20日、東員町文化協会は神宮司庁に講師派遣の依頼をされました。特別芸能祭を行うにあたり、研修会を行うため

です。

神宮からは神宮権禰宜の宮川清彦氏が講師として派遣され、依頼を受けたのは、人事厚生室長であった亀田幸弘氏でした。偶然ではありませんが、宮川氏も亀田氏も私の同期です。二人は文化協会の誠実な姿勢、式年遷宮を学び、盛り上げようとする熱い思いに感銘いたしておりました。宮川清彦氏はその後、長野県生島足島神社宮司を拝命し任を果たされた後、現在は伊勢に戻り次期式年遷宮に向けてご活躍中です。

また、亀田幸弘氏は神宮少宮司を拝命され、伊勢志摩サミットでは各国首脳に神宮を紹介し、日本の文化を世界に広める大役を担われました。今現在、神宮会館理事長として式年遷宮の無事斎行に努めておられます。

〈伊勢は津でもつ津は伊勢でもつ〉

特別芸能祭の当日、数多くの出演者のなかに私も舞台におりました。その時のセリフは「伊勢は津でもつ津は伊勢でもつ 尾張名古屋は城

でもつ」と大社祭祀唄を唄った後、「ここで言う「津」は県庁のある津ではありません。伊勢の大湊を指します。大湊の船大工さんのおかげで宇治橋が新しくなり、20年の間に私共1億2千万の人々が神宮様にお参りすることができました。また、125社すべての社殿が新しくされ、1300年以上にわたり伝統文化を古来のままに受け継いでくださっている」というものでした。

伊勢の「大湊」と愛知三島の「篠島」、そして「員弁」の三角関係が話題になったことがあります。これも「船大工」のつながりです。

「伊勢は津でもつ」、これを今現在AIはどう表しているかというと「江戸時代の民謡『伊勢音頭』の一節であり、伊勢と津の港が互いに恩恵を受け合って栄えている『持ちつ持たれつ』の関係」と説明しています。ある大学の教授からは「諸説ありますから」とのことでした。AIは優れていて有り難く恩恵を被っておりますが、万能ではないとも言われます。しかし、その「諸説」を述べていただくとありがたい。

活動このごろ ①

箏曲麗明社「廣翔会」

「新春六華祭」～新春を雅びて～

令和8年1月18日(日)午後

於 六華苑(和館一の間)

今年も新春六華苑祭に参加させて頂きました。曲は合奏協奏曲第二番「シルクロードの幻想」を箏独奏、一箏、二箏、三箏、十七絃の箏五重奏で演奏致しました。箏曲6社中の他太鼓、端唄、日本舞踊などがあり、新春らしい一日となりました。



YYウクレレグループ

「第8回ウクレレ交流会」

令和8年2月11日(水・祝)

於 あさけプラザ音楽室

コロナ以降久しぶりの開催で、メンバー一同練習にパフォーマンスにと張り切って臨み、とても貴重な機会となりました。技術面での向上も見られ今後の良い刺激になったと思います。定期的に行きまします。



東員短歌会

詠草投稿

2025年12月～毎月1回

中日新聞社三重総局 投稿

歌会は、東員町城山二丁目山田宅で、毎月第2木曜日の午前9時から11時半です。各自、短歌2首を持ち寄り、個性を大切に「古典と現代」の言葉遊びを楽しんでいます。気軽にお越しください。新たに1名が加わり、新たな発表・展示も企画中です。



短歌に親しもう 土曜の会

会員各自で三重歌人クラブ等の歌会に参加したり、短歌誌に投稿しています。会としてイベントに参加しておりません。

通常歌会

令和8年1月10日・1月31日

2月10日・3月28日

於 笹尾コミュニティセンター

3月28日のみ会員水野宅

(満開の枝垂れ桜のもとで歌会)

毎日の暮らしの中で、ふと心が動いた瞬間を短歌に。

上手下手は関係ありません。敷居はちっとも高くないので、気軽におしゃべりする気持ちでのぞいてみませんか。

あなたの新しい一歩を温かく迎えます。

東員絵画クラブ

東員絵画クラブ作品展

通年(年数回入替え)

於 カフェレスト ラフィーネ

落ち着いた雰囲気の中、クラブ員の作品を常設展示しています。季節ごとに作品を入替えながらさまざまな絵画をお楽しみいただいています。ご意見もいただければ、我々の次の作品への意欲につながっています。



西村淑子先生を囲んでの歌会

活動このごろ ②

春の文協まつり大茶会

柴山茶華道教室

令和8年3月8日(日)

於 東員町総合文化センター(和室)

このたびのお茶会は、好天に恵まれ遠方からも多くの皆様にご参加いただき、盛会のうちに無事終了することが出来ました。終始和やかな雰囲気の中で交流を深め美しいひとときを過ごすことが出来ました。

これもご参加くださった皆様をはじめ、ご協力いただいた方々のお力添えのおかげです。心より感謝申し上げます。今後皆様に親しまれる会となるよう努めてまいります。

(柴山祐貴子)



東員囲碁同好会

第29回春季東員町囲碁大会

3月20日(金・祝)午前10時～午後3時30分

於 東員町総合文化センター2階

参加者 112名

4クラスに分かれてスイス方式により4局対局

【成績結果】

クラス別	順位	氏名	市町名
Sクラス (六段以上)	優勝	平林 啓吾	羽島市
	準優勝	伊藤 修	桑名市
	三位	舘 良拓	鈴鹿市
Aクラス (五～四段)	優勝	林 清文	鈴鹿市
	準優勝	白木 吉明	鈴鹿市
	三位	荒川 剛治	桑名市
Bクラス (三～二段)	優勝	二上 哲也	桑名市
	準優勝	中村 衛司	四日市市
	三位	近藤 孝司	東員町
Cクラス (初段、級位者)	優勝	桐生 漣	四日市市
	準優勝	近藤 昭臣	亀山市
	三位	高橋統一朗	四日市市

この大会が、秋と春2回（以前は年3回）通算97回で最後の大会でした。東員囲碁同好会の会員、参加者、関係者の方々に心より感謝申し上げます。



しゃくやく俳句会

3月19日(木)

吟行 於 岐阜市

しゃくやく俳句会において最近の新入会員を対象に7名で、岐阜市の伊奈波神社、籠大仏、岐阜公園などへ吟行に出かけました。途中私たちの師である栗田やすし句碑に初めて立ち寄り、合わせて句碑の前を清掃もしました。最後にレストランで句会を行い、実りのある吟行となりました。



菊水流詩舞東員クラブ・民謡寿会

3月22日(日)

笹尾睦会 於 笹尾コミュニティセンター

5月14日(木)

くすのきサロン 於 員弁町下笠田公民館

5月21日(木)

まめまちカフェ 於 東員町保健福祉センター

老人会・施設訪問は詩舞・詩吟・民謡で慰問 民謡歌詞を拡大して参加者の皆様に唄ったり、また踊ったりして頂くようにしています。

くすのきサロンでは、サロンの方の銭太鼓に、民謡寿会の生演奏で大変盛り上がりしました。



ひばり窯陶友会

令和8年度みえ文化芸術祭

第76回みえ県展入賞

令和8年6月実施

於 三重県文化会館 ギャラリー

部門名 工芸部門

賞 名 三重県町村会長賞

作品名 輪廻転生

作 者 三浦伊佐夫

祝 三浦伊佐夫さん入賞おめでとうございます。

活動このごろ ③

員弁東部吟詩会

愛連吟士権者（コンクール三重県大会）

令和8年6月7日（日）

於 中川新町地域交流センター

指定吟課題詠を三重県代表を勝ち取る為競う。
員弁東部吟士会より参加する。

YYフラグループ

「あじさいの家まつり」

令和8年6月7日（日）

於 山郷重度障害者生活支援センター

長い間お付き合いのある施設さんで、毎年みんな楽しみに練習して参加しています。今年はいいにくの雨でしたが、設立30周年ということもあり、たくさんの方で賑わっていました！



笹尾吟詩会

三吟連剣詩舞道大会

令和8年6月21日（日）

於 久居アルスプラザ

* 吉田東四郎さんが三吟連剣詩舞道大会に出場されました。

* 吟道関心流、全国吟詠コンクール、愛国詩吟連盟、日本伝統文化吟友会等出場しております。



楽 絵 筆

第18回楽絵筆グループ展

令和8年7月1日（水）～5日（日）

於 東員町総合文化センター 2階展示コーナー

東員町総合文化センター 2階展示コーナーに展示パネルを9枚追加して、楽絵筆メンバー29名が日頃描きためた作品67点の展示発表会を行いました。337名の来場者があり、盛況となりました。来年も実施予定です。



バトンメイツフェニックス

第21回三重県バトントワーリング大会

令和8年7月12日（日）

於 相好サブアリーナ四日市

当大会が開催され、バトンメイツフェニックスからは12名の選手が出場し、精一杯演技し練習の成果を披露することができました。次のイベントや大会に向けて頑張って練習をしていきしていきますので、応援よろしくお願いいたします！

なお、5月17日（日）笠間小学校での笠間の里フェスタ&マルシェのステージイベントに初めて参加させていただきました。



令和8年度 賛助会員

(令和8年8月10日現在)

ご支援ありがとうございます

法人賛助会員 (地区別50音順)

穴太

医療法人大仲会 大仲さつき病院
(株)巧建社
医療法人 康誠会 東員病院

大木

豊通ヴィーテクス(株)

笹尾東

(株)リード・ガイロビカ

城山

(有)中部キカイサービス
モリワキ薬局

瀬古泉

(有)廣嶋製作所

筑紫

(有)サトー工業

鳥取

桑名三重信用金庫 員弁支店
みやざわ歯科医院

南大社

一色建設(株)

山田

(株)ADEKA 三重工場
カフェレスト(株) ラフィーネ
大起産業(株)
(株)みつわポンプ製作所

六把野新田

美容室 APPEAR
伊藤商事(有)
宅老所 紫苑
みどり歯科医院

その他 (三重県)

(株)カキトー
共栄堂印刷(株)
(株)山水園
三重県舞台管理事業協同組合
三重交通(株)桑名営業所
屋根と住まいの工房
茶道具 遊芽屋
(株)レイステージ桑名

その他 (愛知県)

堀田新五郎商店

個人賛助会員 (50音順)

(故) 赤木 昭一	大 井 弘 久	川 松 由喜子	中 山 万千代	丸 山 太
石 垣 智 矢	大 谷 勝 治	島 田 正 彦	南 部 まり子	三 浦 信 一
石 垣 浩 紀	岡 野 譲 治	菅 野 敦 子	南 部 豊	三 宅 徹 也
伊 藤 治 雄	加 藤 八重子	田 中 正 徳	日 置 幸 嗣	山 崎 まゆみ
伊 藤 真実子	川 瀬 隆 一	種 村 均	平 野 義 人	渡 辺 良 男

東員短歌会 詠草七首

○夏の日の天下分けたり高台院
虎に市松東につけり

山川 千秋

○式年の遷宮つなぐ魯山人
雲錦の咲く徴古館や

山田由紀子

○幼き日慶事のためにゆく
本家くぐりて入る藤棚の門

出口 幸男

○夕焼けの畑の空にギンヤンマ
乱舞する様もう見れぬ夏

手塚 雅夫

○手袋が指を広げて落ちており
何を求めて掴まんとする

中村 秀明

○紫陽花や友への手紙戻りさし
罰ゲームのごと残るる吾は

山田百合子

○諍いをただ執着と思ひたれば
ヤコブのはしご雲間を降りく

太田美千子

短歌に親しもう土曜の会

○あるなしの雨音耳に切なくて
沁沁と読む『シリアの家族』

川合 孝子

○新顔のネコ友きてるへ子どもの日
ぼっちの休日わるくはないか

小森 逸子

○雛の巢の材とするらし棕櫚の
皮むしるカラスを咎めだてせず

武本美千代

○在りし日の父が好みし酒二合
畑に撒きて農じまいせり

鈴木 秋代

○人去りし宴の後も眠るなく
咲きつぐ桜淡き影ひく

水野 洋子

○手の足の動かし方が解らない
「ロボットみたい」と孫の笑いぬ

加藤ヨシコ

○玻璃の外(と)を翻りゆくつばくらめ
まさに貴公子その燕尾服

中村トミコ

しやくやく俳句会

熊野道地獄の釜の蓋踏んで

国枝 隆生

自註 「地獄の釜の蓋」とは学名をキラン草といって、花が地面を覆うように咲く薬草で、地獄に蓋をすることからこの名が付けられたものです。熊野古道をハイキングしていた時、至るところに咲いていました。俳人協会三重支部俳句大会で最高得点句に選ばれたことが思い出されます。

雀瓜引くや青空引き寄せて

国枝 洋子

自註 雀瓜の名前は烏瓜と似ているが、熟しても赤くならず、白く小さいので、目につきにくい。自然豊かな東員町に居を得て、道ばたや近くの公園でも雀瓜を見るのが出来、愛らしく思わず蔓を引いてみたくなる。

足の指なむる赤子や豊の秋

荻野 恵子

自註 赤ん坊は生後四カ月くらいになると、足を掴み、しきりに指を舐める。体がいかに軟らかいか感心する。この頃の発育は著しくひとつひとつの仕草がとても愛らしい。孫の成長の一コマを楽しませて貰った。

第59回 東員町文化祭

期 間：令和8年10月24日(土)～11月1日(日)

場 所：東員町総合文化センター

※ 文化祭期間中の休館日はありません。

町民の皆さんや公民館講座受講生、(一社)東員町文化協会会員などの作品展示と様々な文化活動の発表を行います。また学校作品展として、地域の小学生・中学生の作品も展示されます。

日頃の活動の成果が集まる素晴らしい機会です。ご近所・ご家族お誘い合わせのうえ是非ご来場ください。

主催／東員町・東員町教育委員会 主管／一般社団法人 東員町文化協会
お問い合わせ (一社)東員町文化協会 ☎76-7711

オープニング式典

10月24日(土) 13:00～

場所 東員町総合文化センター玄関前

* 式典終了後、YYウクレレ&フラグループの演奏と演技

学校作品展

期間 10月24日(土)～11月1日(日)
9:00～17:00

場所 東員町総合文化センター 特設展

作品展

期間 10月24日(土)～11月1日(日)

前期 10月24日(土)～10月28日(水) 5日間

後期 10月29日(木)～11月1日(日) 4日間

時間 9:00～17:00

(各期とも初日は13:00～最終日は16:00まで)

場所 東員町総合文化センター特設展示場

大茶会(抹茶)

11月1日(日) 10:00～15:00

場所 東員町総合文化センター

1F第2研修室(和室)

参加費 茶券…お一人様 800円(お菓子付き)

(前売券は文化協会事務局で販売)当日券あり

文化協会
自主事業

〈展示内容〉

- 一般応募と文化協会会員作品
絵画・陶芸・短歌・俳句・書道・生花・服飾・手芸・工芸・写真・その他
- 公民館講座卒業作品
(展示内容は作品応募状況により変更になる場合があります)

広報委員

[編集担当] 川松由喜子・木村真由美・平野義人

[ホームページ担当] 照井 亮平

発行 一般社団法人 東員町文化協会

三重県員弁郡東員町山田1700

東員町総合文化センター内

TEL 0594-76-7711

FAX 0594-76-2888

E-mail info@toin-ca.org

https://www.toin-ca.org



～編集後記～

第33回春の文協まつり、展示部門・芸能祭・囲碁大会と皆様の篤い思いと共に盛大に開催され、今回も前半に紹介致しました。

また、今年度も新しい公民館講座がスタートしました。色々な講座にチャレンジして頂き、新しい自身に出会うことが出来る時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。

新しい自分を見つけるチャンスとして、本誌「ひばり」をお役に立ててください。広報の配布は限られていますが、公的機関等には配布されていますので、どうぞ知人・友人の方にお声かけて頂き、東員町の文化意識をなお一層共有頂きますよう、今後ともご協力よろしくお願い致します。

木村真由美